



バイオバンク試料・情報の利活用を促進するため、ヒト試料・情報の利用に“少しでも”興味のある研究者・開発担当者、あるいは既に利活用しているが、より一層の効果的な利用を行いたいと考えている研究者に向けて、本フォーラムを企画しました。

第1回 AMEDゲノム研究プラットフォーム利活用システム

参加費無料

バイオバンク・ネットワーク イノベーションディスカバリー フォーラム

2024

2/26 月 17:00-19:00

会場：日本橋室町三井タワー 7階
GLOBAL LIFESCIENCE HUB カンファレンスルーム

第1部では会場(オンサイト)と Zoom ウェビナーで講演会を開催し、第2部ではオンサイトにて試料・情報を利用した研究などについての情報共有とそれに基づくオープンなディスカッションの場、さらに、利用希望研究者との1対1のクローズドなコミュニケーションの場を設け、個々の研究ニーズに合ったバイオバンク試料・情報の利活用へ向けて、バイオバンク利活用推進担当者からのコンシェルジュの機会を提供します。

第1部 | 17:00 ~ 18:10

バイオバンクの試料・利活用への新しい試み

■ 司会 長 神 風 二 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 教授)

オンライン
定員 500名

オンサイト
定員 50名

17:00 ~ 17:05

本フォーラムの趣旨紹介

17:05 ~ 17:45

バイオバンクを活用した海外での創薬研究と BBJ でのデータ創出の取り組み

■ 松田 浩一 (東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授)

17:45 ~ 18:00

バイオバンク試料・情報の拡充と利活用環境整備 - 東北メディカル・メガバンク計画の例 -

■ 野口 憲一 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 特任教授)

18:00 ~ 18:10

質疑応答

第2部 | 18:10 ~ 19:00

個々の研究ニーズにあわせた利活用相談

個別相談

事前に希望いただいた方と別室で相談を実施します。 **先着4団体**

情報交換会

バイオバンク関係者とのオープンディスカッションが可能で、利活用へ向けての疑問など情報交換が可能です。

オンサイトの
のみ

申込方法/右記 URL よりお申込みください

※定員になり次第締め切ります

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe9f9_JkLBmJjI05igKIKao1xo7tyLHTz-yy_JjA4urlUIS8w/viewform?usp=sf_link



主催・
お問合せ先



主催：AMED ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム ゲノム研究プラットフォーム
利活用システム (代表機関 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)
お問合せ先：discoveryforum@biobank-network.jp
バイオバンク・ネットワーク イノベーションディスカバリー フォーラム事務局
(東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 バイオバンク利活用・産学連携推進センター内)

協賛



国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED)